

さむ〜い寒波

# ガス給湯器・配管の

# 凍結にご注意!

夜間や早朝に気温が下がると、ガス給湯器の水が凍結してお湯が出なくなることがあります。納期の遅延などが生じていることもありますので、下記の対策をご参照いただき、凍結防止へのご協力をお願いいたします。



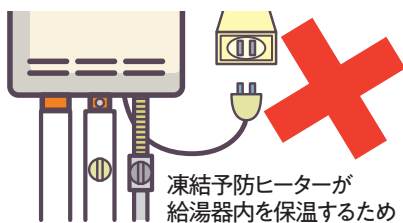
## 6つの凍結防止対策チェック

### 注意! ①

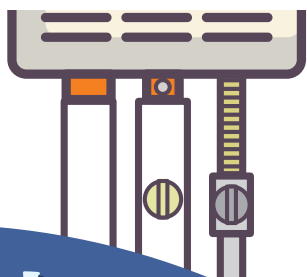
水を流す際は、夜間に限らず少量の流水をお勧めいたします。

#### 給湯器対策

- ✓ 給湯器の電源プラグを抜かない

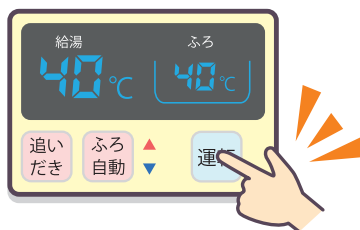


- ✓ 根元へタオル、ビニールを巻き保温・防水する



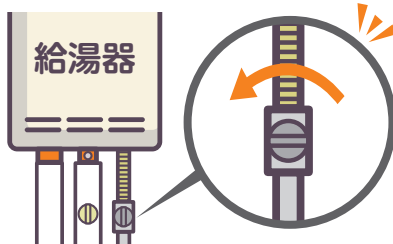
#### 給湯器リモコンがある場合

- ✓ 運転スイッチOFF



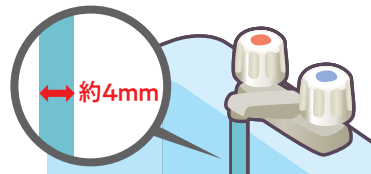
#### 給湯器リモコンがない場合

- ✓ ガスの元栓を閉める



#### 水回り対策

- ✓ お湯と水の蛇口から約4mm水を流し続ける



水回りのうち、お湯を出す給湯栓の1ヶ所をお開けください。

#### 追炊き機能がある場合

- ✓ 湯を追炊き循環口より5cm以上入れたままにする



気温が下がると自動でポンプが残り湯を循環させます。

## もし凍結してしまったら?

LPガス協会のオススメ!

気温の上昇によって自然に解凍するのを待つ!

### 注意! ②

配管や機器の破裂の恐れがあるため熱湯は使用しないでください!

#### 急ぎで給湯器を使用したい場合

凍った部分に巻いたタオル等に、30~40℃のぬるま湯を、ゆっくりかける。

